

取扱説明書

型番：WN-DAX1800GRN

MANU001230

レシート・納品書は大切に保存してください

修理の際に、購入日を証明するために必要です。

はじめにお読みください

リモートメンテナンス利用規約

リモートメンテナンス機能（以下「本機能」といいます）とは、本製品のソフトウェアに更新があった場合に、自動でアップデートをする機能です。「更新」とは、株式会社アイ・オーデータ機器（以下「当社」といいます）が、自動的にソフトウェアアップデートをする必要があると判断した場合をいいます。更新がある場合は当社ホームページにてご案内いたします。なお、ソフトウェアダウンロードにより発生した通信費用はお客様のご負担となります。このことでパケット通信料超過による速度制限が発生する場合があります。

本機能では、お客様がご使用になっている製品の機器情報やネットワーク情報等の情報（以下「利用者情報」といいます）が当社のサーバーに通知されることとなります。当社および当社委託先（プロバイダ事業者や保守業者等）では、本機能で取得した利用者情報を、より適切なリモートメンテナンスおよび製品・サービスの改善・向上等のために利用いたします。当該目的のため、利用者情報を用いて、遠隔操作により製品の設定変更や再起動等をする場合もありますのでご了承ください。

利用者情報につきましては、当社プライバシーポリシー（<https://www.iodata.jp/privacy.htm>）および当社サービス・プライバシーポリシー（<https://www.iodata.jp/privacy/idm.htm>）にしたがって適切な管理をおこない、これらのプライバシーポリシーに記載された利用目的以外の用途では利用いたしません。

本機能は工場出荷時に有効になっています。本機能を必要とされない場合は、下記【無効にする方法】で本機能を無効にしてください。本機能を無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にアップデートはおこなわれませんので、お客様ご自身で定期的にソフトウェアアップデートをおこなってください。

お客様が本機能を利用する場合、本利用規約が適用されます。本利用規約は変更される場合がありますので、最新の利用規約を下記よりご参照ください。

https://www.iodata.jp/update_p.htm

【無効にする方法】

- ① 本製品の設定画面を開きます。
※ 設定画面の開き方は詳細ガイドをご覧ください。（本紙「詳細ガイドについて」参照）
- ② [システム設定] メニューを開き、[ファームウェア] タブを開きます。
- ③ [リモートメンテナンス機能] で無効に設定してください。

設定画面の開き方

本製品の設定画面は「MagicalFinder」アプリをインストールして開くことができます。設定画面では下記のような詳細な設定がおこなえます。

- ポートの開放設定
- SSID パスワード（暗号キー）の変更 など

※先にセットアップ(初期設定)をおこなってください。（右記参照）

ダウンロード <https://www.iodata.jp/r/3022>

App Store



Google Play



詳細ガイド(Webマニュアル)について

詳細ガイドでは、下記のような詳細な使い方や接続方法を紹介しています。弊社 Web ページからご覧ください。

- パソコンで初期設定をおこなう方法
- WPS ボタンで Wi-Fi 接続をおこなう方法
- ゲーム機の接続方法
- 設定画面の開き方 / 設定画面の説明
- 各種機能の設定方法

<https://www.iodata.jp/p/246154>



セットアップ手順（初期設定手順）

※本紙ではスマートフォンで初期設定をおこなう手順をご説明しています。パソコンで初期設定をおこなう場合や、WPSボタンを使用して初期設定をおこなう場合は、「詳細ガイド」(Webマニュアル)をご覧ください。

1. 設置・配線をする

【準備】

■Wi-Fiルーターの利用には、インターネット契約が必要です。インターネットの契約が完了しており、サービスが開始されていることをご確認ください。

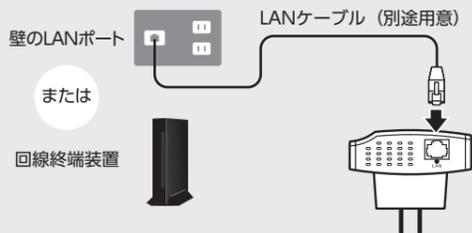
■本製品と壁のLANポート(または回線終端装置)をつなぐためのLANケーブルを1本をご用意ください。

1 回線終端装置がある場合は電源を切り、約5分待って入れなおす

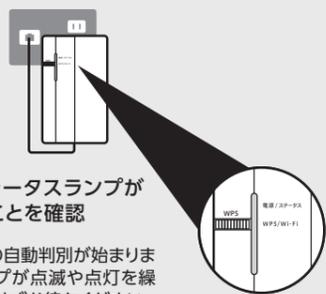
※回線終端装置とは、ONU、ホームゲートウェイ(HGW)、CATVモデムなどのこと。機種によって色や形は異なります。マンションなど、壁にLANポートがある環境では、本手順は不要です。

※回線終端装置に旧Wi-Fiルーターやパソコン等の機器が繋がっている場合は、回線終端装置の電源を切り、それらの機器を取り外してください。また、その後5分待ってから回線終端装置の電源を入れ直してください。

2 壁のLANポート(または回線終端装置)と、本製品のLANポートをLANケーブルでつなぐ



3 本製品をコンセントに挿す



4 ①本製品の電源/ステータスランプが早い点滅になったことを確認

※インターネットの回線の自動判別が始まります。回線判別中はランプが点滅や点灯を繰り返します。5分間何もせずお待ちください。

②約5分後、電源/ステータスランプが点灯に変わったら設置完了

セットアップ手順を動画でみる

本マニュアルのセットアップ手順を動画でもご覧いただけます。

<https://www.iodata.jp/lib/manual/wn-dax1800grn/index.html#douga1>



2.Wi-Fi 接続する

【準備】 添付の「設定情報シート」をご用意ください。

iPhone、iPad の場合

- ①カメラアプリで添付のシート上のQRコードを読む

Android 端末の場合

- ①[設定] から[Wi-Fi]の画面を開く
- ②開いた画面に表示されるQRコードマークをタップして添付のシート上のQRコードを読む

※ QRコードマークがない場合は、[設定]から[Wi-Fi]の画面で本製品のSSIDを選択し、画面の指示にしたがって接続してください。



Android端末で「ネットワークにログイン」の通知が画面の上に表示された場合

通知をタップして、画面の指示にしたがって設定をすすめてください。



3. インターネット接続確認

- 1 ご利用の端末がWi-Fiにつながっていることを確認する



- 2 ブラウザー(Chromeなど)でお好きなサイトを開き、インターネットにつながるかを確認する

インターネットにつながったら設定完了！

ブラウザーを開いた際に下記の画面が表示された場合は、設定がまだ完了していません

- ①添付の「設定情報シート」に記載されている[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、ログインしてください。
- ②画面の指示にしたがって設定を進めてください。

※プロバイダー情報が必要になる場合があります。インターネット契約時にプロバイダーから送付された書類をお手元にご用意ください。(会員証、登録証、登録情報などの名称の書類で、[認証ID]と[認証パスワード]などが記載されているもの)



⚠ 本製品がコンセントにしっかりと刺さっていることを定期的にご確認の上ご利用ください。

困ったときには

Q&Aで解決！

チャットで解決！



<https://www.iodata.jp/support/qa/wn.htm>



<https://www.iodata.jp/support/chat/wn-dax1800grn>

各部の名前と機能

前面

WPS ボタン

1秒間押しと、WPS接続を開始します。

ランプ

電源 / ステータス

点灯	通常時
早い点滅*	起動中 / 初期化中 / ファームウェア更新中
消灯	電源オフ
WPS/Wi-Fi	
点灯	通常時、WPS接続成功時
早い点滅*	WPS接続失敗時(2分後点灯)
遅い点滅*	WPS接続設定中

※側面のランプ切り替えスイッチを[OFF]のときも点滅します。

インターネットポート

回線終端装置(FTTH/ADSL/CATVモデムなど)をLANケーブルで接続するためのポートです。

リンクランプ

緑点灯	リンク中
消灯	リンクなし

※パソコンやTVなどの機器を有線LANで接続することはできません。本製品は有線LAN機器を接続することはできません。Wi-Fi機器をご利用ください。有線LAN機器を使用したい場合はコンバータ機能対応機器を介してご使用ください。(弊社製[WN-DAX3000GR]など)

背面



技適マーク・認証番号

側面

ランプ切り替えスイッチ（初期設定：ON）

[OFF]にすると、本製品のランプが常に消灯になります。(ランプ消灯モード)

※[OFF]にしている場合、起動中、初期化中、ファームウェア更新中、WPS接続中にはランプが点灯/点滅します。

初期化ボタン

設定をはじめからやりなおしたい場合に使用します。

- 【初期化方法】 ※先の細いピンを用意してください。
- ①ピンで初期化ボタンを長押しします。(約3秒)「電源/ステータス」ランプが早い点滅になったら手を離します。
 - ②「電源/ステータス」ランプが点灯になれば初期化完了です。(約1~2分)

設定情報シート



S/N

本製品のシリアル番号です。(英数字12桁)

Wi-Fi接続用

- ①SSID 本製品のSSIDの初期値です。本製品にWi-Fi接続する際に使用します。
▼初期値(xは英数字)
[SSID1(2.4GHz帯)]IODATA-xxxxxx-2G [SSID2(5GHz帯)]IODATA-xxxxxx-5G
- ②パスワード 本製品の暗号キーの初期値です。Wi-Fi接続する際にパスワードやセキュリティキー欄に入力して使用します。暗号キーは2.4GHzと5GHzで共通です。
初期値▶13桁の半角英数字(アルファベット大文字・小文字含む)
- ③QRコード スマホ/タブレットを中継用SSIDに接続する際に、カメラアプリやQRコードリーダーアプリを使い、つなごうとするSSIDのQRコードを読み取ります。

設定画面ログインアプリ

- ④URL、QRコード 設定アプリ「Magical Finder」(無料)をダウンロードするためのURLおよびQRコードです。設定画面を開く際にご利用ください。

設定画面ログイン用

- ⑤ユーザー名 本製品の設定画面を開く際に使用します。
初期値(xは英数字)▶adxxx
- ⑥パスワード 本製品の設定画面を開く際に使用します。
初期値▶半角小文字の英数字8桁

アフターサービス

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (https://www.iodata.jp/privacy.html)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問 マニュアル 最新ソフトウェア	 <p>https://www.iodata.jp/lib/</p>
電話での お問い合わせ	050-3116-3014 受付9:00～17:00 月～日曜日(年末年始・夏期休業期間をのぞく) ※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。
メールでの お問い合わせ	 <p>https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/network</p>

ペイバックシステムについて

「ペイバック保証」は、ご購入後、2週間以内に弊社サポートセンターへご相談いただいたにも関わらずネットワーク接続ができなかった場合、当社が直接、購入代金をご返金するサポートシステムです。詳細は弊社Webページをご覧ください。

▶ <https://www.iodata.jp/payback/>

修理の流れ

保証期間**3**年間

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込 (申込番号発行)	修理センター に送付	検査	有償時のみ 見積連絡	修理	修理品 返送

①Web で修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。



<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②修理センターに送付

- 商品一式
- 申込番号を書いたメモ (Web申込時に発行された番号)
- レシートや納品書など、購入日を示すもの

	〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 (株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛 TEL 076-260-3617
---------------	---

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。

※送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

- ※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
- ※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
- ※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)

	よりよい商品作りのためアンケートにご協力 願います。	
---------------	---	---

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より3年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、添付品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合には保証の対象とはなりません。

- 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 中古品でご購入された場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事項による故障もしくは損傷の場合
- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

- 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はおお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

- 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 弊社に故意または重大失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

	【ユーザー登録はこちら】 ・ https://iportal.iodata.jp/ ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要ですので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)
---------------	---

	【ご注意】 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.) 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
---------------	--

使用上のご注意

- 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。また、電源を入れてから5分間は電源を抜かないでください。

	【重要】 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。また、電源を入れてから5分間は電源を抜かないでください。
---------------	--

- 5GHz帯対応製品の場合のみ
 - 本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。法令により、5GHz帯W52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch) を屋外で使用することは禁止されています。5GHz帯のW56(100～144ch)は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。(ただし、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局または陸上移動中継局と通信する場合はは除く)
 - 5GHz帯で使用するチャンネルは36,40,44,48ch(W52)と52,56,60,64ch(W53)と100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch(W56) です。34,38,42,46ch(J52)の装置との通信はできません。
 - W53(52,56,60,64ch)またはW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・各チャンネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
 - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

	【重要】 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。また、電源を入れてから5分間は電源を抜かないでください。
---------------	--

- おすすめの設置場所

下記の場所に設置することで家全体にWi-Fiが届きやすくなります。

 - なるべく家の中心に設置
 - 電波を遮るものがない見通しの良い場所に設置

	【重要】 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。また、電源を入れてから5分間は電源を抜かないでください。
---------------	--

- お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コンセントから抜いて、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

 - 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
 - ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

	▼ 警告および注意表示		▼ 絵記号の意味
	警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。		禁止
	注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。		指示を守る

	警告
--	-----------

-  本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

-  本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
 - ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
 - ・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に乗かないでください。
 - ・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

-  本製品の小さな部品を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

-  故障や異常のまま、通電しない
本製品に故障や異常がある場合はコンセントから抜いてください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

-  雷が鳴り出したら本製品に触れない
感電の原因になります。

-  本製品の周辺に放熱を妨げるようなものを置かない
発火の原因になります。

-  煙がでたり変な臭いや音が出たら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

	注意
--	-----------

-  本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

-  長時間にわたり一定の場所に触れ続けけない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。

-  人が通行する場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

	●通信内容を盗み見られる 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、 ・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報 ・メールの内容 等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
---------------	--

	●不正に侵入される 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、 ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩) ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし) ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん) ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をさせてしまう可能性があります。
---------------	---

本来、無線LANアダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。当社の無線LAN製品は出荷時状態ではセキュリティに関する設定がされていますが、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについてお客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。当社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することを推奨めします。

※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B